

分離技術会 年会 2009 プログラム

日時：平成 21 年 6 月 12 日(金), 13 日(土)

会場：明治大学 生田校舎 第二校舎A館

◆特別講演

6月12日(金)13:00~14:50 講演大会場

司会	時間	講演番号	講演題目, 講演者
鈴木功 (日大)	13:00~13:50	SP-1	化学物質の安全性評価の現状 (明治大学 理工学部 教授) 北野 大 氏
	13:50~14:40	SP-2	ラセミ体を原料とする不斉触媒反応 (京都大学大学院 薬学研究科 教授) 富岡 清 氏

◆技術賞受賞講演

6月12日(金)10:30~11:00, 17:30~18:00 講演会場 A

司会	時間	講演番号	受賞題目, 受賞者
八木 宏 (トタル トレーディング インターナ ショナル)	10:30~11:00	AW-1	急速加熱, 冷却切り替え「EvaCon」ジャケットの開発 (関西化学機械製作)○(維)野田秀夫, (維)片岡邦夫, (維)山路寛司
	17:30~18:00	AW-2	閉鎖型大気濃縮装置カンリークリーン (三進製作所)佐藤孝, 野村計生, 橋本泰志, Ona Erwin

◆S-1 相平衡・物性 口頭発表プログラム

6月12日(金)9:00~12:00 講演会場 B

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
田村和弘 (金沢大院)	9:00~9:20	S1-1	シリカのゾルゲル転移におけるシリカ-水溶性ポリマー-水 3成分系スピノーダル分解の熱力学的検討 (山形大院理工)○(正)樋口健志, 小島伸一郎, 矢野佑輔, 會田忠弘
	9:20~9:40	S1-2	3成分系液液平衡の測定と相関メタノール+アルコール+ヘプタン系 (工学院大工)○(正)内田雅樹, (日大理工)(正)栃木勝己
	9:40~10:00	S1-3	相平衡および吸着データに基づくシクロヘキサンまたはメチルシクロヘキサンを水素貯蔵媒体とする燃料電池システムの設計 (日大生産工)○(正)辻智也, (学)中里友則, (正)日秋俊彦, (宇都宮大工)(正)伊藤直次
	10:00~10:20	S1-4	溶媒和法による気液平衡における塩効果の推算 (東理大, 工)○(正)大江修造
	10:20~10:40	S1-5	Prediction of Vapor-Liquid Equilibria, Excess Enthalpies and Viscosities Using ASOG Group Contribution Methods ○(Panjav Univ.) V. K. Rattan and (Nihon Univ.) Katsumi Tochigi
	10:40~11:20	S1-6	【展望講演】剛体モデルを用いたモンテカルロシミュレーションによる活量係数式の斥力項の検証 (九大院工)○(正)岩井芳夫, 今村勇介, (正)下山裕介
	11:20~12:00	S1-7	【展望講演】超臨界二酸化炭素中での芳香族炭化水素の溶解度 (金沢大院自然科学研究科)○(正)田村和弘, 渡辺仁弘

◆ S-1 相平衡・物性 ポスター発表プログラム

6月13日(土)9:00~11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S1-P01	高純度ジフェニルカーボネートの製造に必要な固液平衡の測定 (日大理工)○(正)松田弘幸, (学)長野有子, (正)栗原清文, (正)栃木勝己, (正)越智健二
S1-P02	バイオディーゼル燃料の開発に必要な気液平衡の測定のための気液平衡測定装置の試作 (日大理工)○(学)山田博史, (学)国府田淳詞, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S1-P03	等温活量係数モデルによる2成分系定圧気液平衡データの相関 (首都大)○(学)日比野敏之, (正)加藤覚
S1-P04	THF+水系の共沸蒸留分離に必要な定圧気液平衡の測定 (日大理工)○(学)上濱直紀, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己, (オメガシミュレーション)(正)横山克己, (日本リファイン)(正)小田昭昌
S1-P05	落球式粘度計を用いたイオン液体[BMIM][PF ₄], [BMIM][PF ₆]の温度 293.15-353.15 K における粘度測定 (日大理工)○(学)牧野太郎, (学)河内天平, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S1-P06	シュガーエステル-レンチンにより調製したW/O マイクロエマルジョンの界面物性 (日本大院生物資源)○(学)白川芳枝, (正)陶慧, 今井正直, (正)鈴木功
S1-P07	起源の異なる2種のセルラーゼによるセルロースの加水分解 (日本大院生物資源)○(学)中山良一, (正)陶慧, 今井正直, (正)鈴木功
S1-P08	イヌリン微粒子による固液混相流体の流動物性 (日本大院生物資源)○(学)青木太祐, (正)陶慧, 今井正直, (正)鈴木功
S1-P09	フラボノイドの溶解度予測指標としての溶解度パラメータ (東北大院工)○(学)佐藤恵, (学)武田圭右, (正)大田昌樹, (正)佐藤善之, (正)猪股宏
S1-P10	超臨界二酸化炭素に対するニッケロセンの溶解度と微粒子創製 (日大工)○(学)大橋健介, (学)佐藤充史, (学)前原秀章, (正)児玉大輔, (正)加藤 昌弘
S1-P11	高压混合流体におけるモル容積の相関式 (日大工)○(学)國保昌樹, (学)大橋健介, (学)佐藤充史, (正)児玉大輔, (正)加藤昌弘
S1-P12	二酸化炭素+メタノール+1, 1, 2, 3, 3-ヘキサフルオロプロピル(2, 2, 2-トリフルオロエチル)エーテル系の高压気液平衡の測定と相関 (日大理工)○(学)須賀徹, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S1-P13	超臨界二酸化炭素中での分散染料の溶解度測定と熱力学モデルによる相関 (金沢大自然研)○(学)田中和也, (学)市原千穂, (正)田村和弘, (正)東秀憲, 三宅康文
S1-P14	超臨界アルコール+グリセリン系における高温高压気液平衡の挙動解明 (九大)○(学)趙亮, 安部田年男, (正)下山裕介, (正)岩井芳夫
S1-P15	多項式展開法による物性推算 (日大理工)○(学)山岸正, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S1-P16	蒸気圧線図の作成とその利用-3049物質, 3745データセットを対象として- (日大理工)○(学)安藤悟, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己

◆S-2 蒸留 口頭発表プログラム

6月12日(金)9:00~10:30 講演会場 A

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
森秀樹 (名工大)	9:00~9:20	S2-1	省エネ型蒸留システム:カラムインカラムの紹介と実例 (住重プラントエンジニアリング)○(正)阿部匡悦, (維)小野剛
	9:20~9:40	S2-2	バイオエタノールの濃縮プロセスの内部熱交換式蒸留システム (関西化学)(維)野田秀夫, ○(維)片岡邦夫, (維)山路寛司, (維)倉谷伸行, (維)向田忠弘, (維)金田万平
松田圭悟 (山形大)	9:40~10:00	S2-3	充填塔におけるフラッディング限界の計算法 (東理大工)○(正)大江修造
	10:00~10:20	S2-4	ナガオカパッキング「スーパーHパック」2倍の処理量を達成する規則充填物 (蒸留用規則充填物研)○(正)永岡忠義

◆S-2 蒸留 ポスター発表プログラム

6月13日(土)9:00~11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S2-P01	バイオエタノール濃縮プロセスのHIDiC化の問題 (関西化学)○(維)野田秀夫, (維)片岡邦夫, (維)山路寛司, (維)倉谷伸行, (維)向田忠弘, (維)金田万平
S2-P02	エタノール(1)~水(2)の分離方法について (工学院大学工)○(正)内田雅樹
S2-P03	内部熱交換型蒸留塔(HIDiC)を用いた共沸系混合物分離のシミュレーション (山形大院理工)○(正)松田圭悟, (学)井腰達郎, (プライムポリマー)(正)岩壁幸市, (産総研)(正)大森隆夫, (正)中岩勝
S2-P04	TAME 反応蒸留プロセスの非定常シミュレータの構築 (山形大院理工)○(学)井腰達郎, (正)松田圭悟, (産総研)(正)中岩勝, (正)大森隆夫
S2-P05	気液向流接触構造における熱, 物質移動特性の評価 (名工大)○(学)村手昭仁, (学)甲斐瞬, (正)森秀樹, (正)岩田修一, (啓明大)(正)李濬萬
S2-P06	平衡論モデルによる Compressor-FreeHIDiC プロセスの解析法の開発 (名工大)○(学)阿部大嗣, (学)轟尚紀, (正)岩田修一, (正)橋本芳宏, (正)森秀樹
S2-P07	酢酸エチル合成反応の反応速度モデルの改良 (名工大)○(学)伊吹和也, (学)平井伸堯, (学)島田大輔, (正)森秀樹, (正)岩田修一, (正)李濬萬
S2-P08	単蒸留実験による混合物の初期組成の推定 (日大理工)○(学)本橋賢典, (オメガシミュレーション)(正)横山克己, (日大理工)(正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S2-P09 (S8-1)	エタノールを始めとする有機溶剤類の蒸留・膜分離組み合わせ法による脱水 (板倉技術士事務所, 桐山製作所技術顧問)○板倉啓祐, (桐山製作所)桐山時男

◆S-3 ガス吸収 口頭発表プログラム

6月12日(金)11:00~12:00 講演会場 A

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
小島博光 (神奈川工大)	11:00~11:30	S3-1	マイクロバブルおよびサブミリバブルを用いたガス吸収 (慶應大理工)○(正)寺坂宏一
前澤昭礼 (静岡大学)	11:30~12:00	S3-2	BMB タワーによる VOC 除去設備 (月島環境エンジニアリング)○久保大樹, (正)安達太起夫

◆S-3 ガス吸収 ポスター発表プログラム

6月13日(土)9:00~11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S3-P01	低分子アルコール-NaOH に対するフロン溶解度における塩効果 (法政大工)(正)西海英雄, ○(学)厚見慶
S3-P02	コーヒー殻を用いた糖抽出とその再利用 (東京医薬)○(学)朱龍駒, (学)金美香, (正)南澤磨優覧, (正)吉田章一郎
S3-P03	マイクロバブルによる酸化鉄微粒子含有廃水の浄化 (慶應大理工)○(学)織笠佑未, (慶應大院理工)青木駿, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P04	オゾンによる染色排水の脱色 (東洋大工)○(学)宮澤篤生, (学)加藤高志, (学)徳村雅弘, (正)川瀬義矩
S3-P05	オゾンマイクロバブルを用いたメタクリル酸エステルモノマーの分解 (静岡大学)○(学)安藤有, (正)前澤昭礼, 渡辺正行
S3-P06	超音波分解プロセスへの粒子添加の効果 (慶應大理工)○(学)武内佑介, (慶應大院理工)佐野一樹, (慶應大理工)(正)小林大祐, (正)寺坂宏一
S3-P07	マイクロバブルの溶解・収縮によるカーボン凝集体の製造 (慶應大理工)○(学)村瀬健晃, 脇元梓, (正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P08	超音波を用いたマイクロバブル脱泡におよぼす周波数の影響 (慶應大院理工)○(学)林田喜行, (慶應大理工)(正)小林大祐, (正)寺坂宏一
S3-P09	混合蒸気直接接触凝縮法によるマイクロバブル生成 (慶應大院理工)○(学)斎藤淳平, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P10	蒸気直接接触凝縮法によるW/O エマルションの作成と評価 (慶應大院理工)○(学)渡辺知晶, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P11	マイクロチューブラー熱交換器内のスラグ気泡流動 (慶應大院理工)○(学)矢木秀典, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P12	好気性生物化学的廃水処理のためのマイクロバブル曝気槽の開発 (慶應大理工)○(学)平林藍, (慶應大院理工)竹内純, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P13	積層スリット型サブミリバブル曝気装置の開発 (慶應大院理工)○兼子久美, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P14	気液2相流ポンプ内の流動とガス吸引挙動 (慶應大理工)○(学)山口貴志, (慶應大院理工)竹村和也, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P15	加圧二酸化炭素を用いた地下水中のVOCの除去・回収システム (神奈川工科大工)○(学)杉山敦, (学)力石規行, (学)塩谷直樹, (学)青木隆宏, (学)濱田珠里, (正)小島博光
S3-P16	リチウムシリケート粒子懸濁溶解塩による高温 CO ₂ 回収 (慶應大理工)○(学)金井由悟, (学)尾崎裕太, (正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P17	リチウムフェライト粒子懸濁溶解塩による CO ₂ 回収 (慶應大院理工)○(学)稲沢秀明, (学)尾崎裕太, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐
S3-P18	高温溶解塩中における単一ノズルからの気泡生成 (慶應大院理工)○(学)森夏葉, (慶應大理工)(正)寺坂宏一, (正)小林大祐

◆ S-4 吸着 口頭発表プログラム

6月13日(土)9:00~10:30 講演会場 A

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
清田佳美 (東工大)	9:00~9:20	S4-1	Stop & Go 法による数値計算における一考察 (明大理工)(正)○古谷英二
	9:20~9:40	S4-2	攪拌方法が与える粒子内拡散係数への影響 (明大理工)○(学)藤木淳平, (オルガノ)佐藤康平, (日本電気)曾根高則義, (明大理工)(正)古谷英二
鈴木義丈 (明治大)	9:40~10:00	S4-3	メタン発酵汚泥から調製した鉄含有炭化物を用いた水中からの銅イオンの除去 (東大生研)○銭慶栄, (正)望月和博, (正)藤井隆夫, (正)迫田章義
	10:00~10:20	S4-4	イオン性高分子-鉄錯体のゲル化およびリン吸着性の検討 (JAEA, 東工大総理工)○(正)清田佳美, (東工大総理工)(学)中野由理, (正)中野義夫

◆ S-4 吸着 ポスター発表プログラム

6月12日(金)9:00~11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S4-P01	両性高分子電解質ゲルによる芳香族化合物の温度スイング吸着 (東工大総理工)○森貞真太郎, 鈴木浩子, 廣川能嗣, (正)中野義夫
S4-P02	アミン基修飾タンニンゲル吸着剤によるホウ素の分離回収 (東工大総理工)○(学)林哲全, 金演鎬, 森貞真太郎, (正)中野義夫
S4-P03	超臨界 CO ₂ 中におけるBTXのMSC5Aへの吸着測定 (明大理工)(正)茅原一之, ○(学)永嶋秀明, 引田舞依, 鈴木良太
S4-P04	Stop & Go 法を用いた多成分系ガス吸着シミュレーション (明大理工)(正)茅原一之, 中村英紀, ○(学)寺村裕貴
S4-P05	重量法によるFAU型ハイシリカゼオライトへの混合有機溶剤蒸気の吸着平衡実験 (明大理工)(正)茅原一之, ○(学)鈴木優介, (学)富田真司, 加部洵一, 松本隆志
S4-P06	FAU型ハイシリカゼオライトへの有機塩素化合物の吸着平衡実験と分子シミュレーション (明大理工)(正)茅原一之, ○(学)富田真司, (学)鈴木優介, 加部洵一, 近藤真司
S4-P07	クロマト法による有機塩素化合物のゼオライトへの吸着と分子シミュレーション (明大理工)(正)茅原一之, 斎藤健太, ○(学)寺村裕貴, (学)富田真司
S4-P08	灯油のカスケード式吸着脱硫の寿命評価 (ジャパンエナジー)戸井田康宏, ○河端学, 戸来正孝, 塚野良美
S4-P09	アルミナ系脱硫剤による灯油の常温吸着脱硫 (ジャパンエナジー)戸井田康宏, ○戸来正孝, 河端学, 塚野良美
S4-P10	リン酸カルシウム誘導体を用いた水中の重金属吸着特性 (東京医薬)○(学)佐藤克磨, (学)鈴木崇之, (正)南澤 磨優覧, (正)吉田章一郎, (日大生産工)(正)南澤宏明
S4-P11	凝集法と吸着法を併用した下水中リン酸の除去 (東京高専)○(学)山本巧介, 宮島亮太, 山崎賢一, (正)三谷知世

◆ S-5 抽出(含む超臨界流体抽出) 口頭発表プログラム

6月12日(金)15:30~17:30 講演会場 B

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
後藤元信 (熊大工院) 堀川愛晃 (日本分光)	15:30~15:50	S5-1	平滑化相互溶解度データ 327 系の温度依存性相関 (首都大)○(正)加藤覚, (学)日比野敏之
	15:50~16:10	S5-2	新しい溶剤テトラヒドロピランの応用ー共沸混合物と解乳化剤ー (昭和電工)○安田浩, (日大)栃木勝己, (倉敷芸術科学大)宮野義盛, (首都大)柴田理紗, (正)乗富秀富, (正)星野大輔, (正)加藤覚
	16:10~16:30	S5-3	液化DMEを利用する常温超高効率・汎用脱油脱水プロセスの考案と試作機 開発 (電中研)○(正)神田 英輝, (正)牧野尚夫
	16:30~16:50	S5-4	亜臨界水および超臨界二酸化炭素を同時に用いた有価成分の分離 (熊大工院)○(学)田中雅裕, 寺田晶広, (アスキー)星野宗広, (熊大工院)佐々木満, (正)後藤元信
	16:50~17:10	S5-5	SUPERCritical CO ₂ EXTRACTION OF LYCOPENE FROM TOMATO WASTE WITH THE SEEDS OIL AS ENTRAINER (熊大工院)○Siti Machmudah, (ITS) Zakaria, S. Winardi, (熊大工院)佐々木満, (正)後藤元信
	17:10~17:30	S5-6 (S5-P08)	超臨界 CO ₂ を用いた新規多孔性シリカ製造プロセスの検討 (東北大院工)○(学)宇敷育男, (学)寺谷彰悟, (正)大田昌樹, (正)佐藤善之, (正)猪股宏

◆ S-5 抽出(含む超臨界流体抽出) ポスター発表プログラム

6月13日(土)9:00~11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S5-P01	泡沫内液流動を制御した金の高度分離におけるカラムサイズの影響 (名古屋大院工)○(学)武市越生, (正)二井晋, (名古屋市工研)木下武彦
S5-P02	食品中の残留農薬の超臨界流体抽出による迅速前処理法の検討 (日本分光)○堀川愛晃, 坊之下雅夫, 鹿又健, 齋藤宗雄
S5-P03	超臨界二酸化炭素向流抽出塔を用いたユズ精油からの有価成分の分離 (熊大工院)○寺田晶広, (学)田中雅裕, (熊大)北嶋菜穂子, (アスキー)星野宗広, (熊大工院)佐々木満, (正)後藤元信
S5-P04	超臨界二酸化炭素による金属錯体の抽出と熱分解微粒子化 (静大院工)○(学)矢野通典, 岡島いづみ, (正)佐古猛, (リコー)鈴木章悟
S5-P05	有機溶媒を含む超臨界二酸化炭素を用いた生物資源由来物質からの機能性配糖体抽出分離 (日本大生物資源)中田真弘, ○(正)陶慧, 今井正直, (正)鈴木功
S5-P06	超臨界二酸化炭素を用いる回分高圧分別抽出法の操作安定化と分離促進 (日本リファイン)○(正) J. Freitag, (正)坂東芳行, 竹山友潔, (正)水谷栄一, (正)川瀬泰人 (首都大学東京)(正)加藤覚
S5-P07	超臨界二酸化炭素および加圧熱水を利用した有価成分の同時抽出技術の開発 (熊大工院)○(正)佐々木満, (アスキー)星野宗広, (正)後藤元信
S5-P08 (S5-6)	超臨界 CO ₂ を用いた新規多孔性シリカ製造プロセスの検討 (東北大院工)○(学)宇敷育男, (学)寺谷彰悟(正)大田昌樹, (正)佐藤善之, (正)猪股宏

◆S-6 晶析 口頭発表プログラム

6月13日(土)13:30~15:30 講演会場 A

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
平沢泉 (早稲田大) 前田光治 (兵庫県立大)	13:30~13:50	S6-1	逆ミセルを用いた Pd ナノ粒子の形成における界面活性剤の組成効果 (首都大都市環境)○(正)乗富秀富, (学)鍵谷賢志, (第一工業製薬)村椿康隆, (首都大, 都市環境)(正)加藤寛
	13:50~14:10	S6-2	脂質膜界面におけるアミロイド性タンパク質の晶析現象 (大阪大院基礎工)○(正)島内寿徳, 嶋内直哉, 大西諒, (正)馬越大, (正)久保井亮一
	14:10~14:30	S6-3	イオン交換樹脂を利用する難溶性炭酸塩の反応晶析 (関西大工)植田真理, ○(正)矢木秀治
	14:30~14:50	S6-4	不純物存在下での無機リン化合物の結晶成長阻害現象 (日本化学工業)○(特)西田貴裕, (東農工大院, BASE)(正)滝山博志
	14:50~15:10	S6-5	シード結晶存在下における準安定域市に対する冷却速度の影響:シミュレーションによる検討 (日揮)○(維)小針昌則, (岩手大工)(正)久保田徳昭
	15:10~15:30	S6-6	超音波照射による潜熱蓄熱材過冷却融液の核化誘導 (早大, 理工学術院)○(正)平沢泉

◆S-6 晶析 ポスター発表プログラム

6月12日(金)9:00~11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S6-P01	分岐鎖アミノ酸の晶析時における類似構造アミノ酸の相互間取り込み機構 (味の素)○(正)亀井 利道, (正)長谷川 和宏
S6-P02	静置型晶析装置設計のための基礎伝熱モデル (日本リファイン)○(正)フライターク ヨーク, 前田正吾, 竹山友潔, (正)坂東芳行, (正)川瀬泰人
S6-P03	インライン粒子計測装置を用いた晶析プロセスの開発と最適化 (メトラー・トレド)○(正)高井浩希, (正)Eric Hukkanen
S6-P04	流通式水熱合成法による AlOOH/ γ -Al ₂ O ₃ ナノ粒子の生成相制御 (日大生産工)○(正)佐藤敏幸, (産総研)(正)陶究, 川崎慎一郎, (日大生産工)田中智, 齊藤和憲, (正)岡田昌樹, (日大総研大院) (正)中村暁子, (日大生産工)(正)日秋俊彦
S6-P05	高分子電解質場を用いた金ナノ粒子の還元晶析 (早大先進理工)○(学)高安裕太, (学)三上貴司, (正)平沢 泉
S6-P06	マイクロミキサを用いた再沈法によるキナクリドンナノ結晶の作製 (日大生産工)○渡邊慧, (産総研)(正)陶究, (東北大多元研, JST, さきがけ)笠井均, (産総研)竹林良浩, 依田智, 古屋武, (日大生産工)(正)日秋俊彦
S6-P07	高純度テレフタル酸 Cu(II)MOF の結晶生成に関する基礎的検討 (早大先進理工)○(学)水上耕平, (正)平沢泉, (日産自動車)伊倉亜美, 伊藤仁, 内山誠
S6-P08	廃棄系バイオマス由来のリン酸カルシウム誘導体の合成と物性 (東京医薬)○(学)鈴木崇之, (学)佐藤克磨, (正)南澤磨優覧, (正)吉田章一郎
S6-P09	ナフタレン結晶の成長速度の相関 (東農工大院工)○(学)橋本紗永子, (正)松岡正邦
S6-P10	硝酸塩の発汗・融解操作による精製 (早大先進理工)○(学)泉良範, (学)神代瑞希, (正)平沢泉
S6-P11	非溶媒添加と冷却とを組み合わせた回分晶析での結晶粒径分布制御 (東農工大院, BASE)○(学)向山一弘, (正)滝山博志
S6-P12	気-液界面を晶析場とした有機微結晶粒子群創製法の検討 (東農工大院, BASE)○(学)齋藤日佐郎, (正)滝山博志
S6-P13	水溶液中の核化現象に及ぼすマイクロ波の影響 (東農工大院工)○(学)宮田佳織, (正)松岡正邦
S6-P14	超音波照射がエチルパラベンの過冷却溶液の一次核化に及ぼす影響の検討 (早大理工学術院)○(学)鈴木智也, (学)小南直輝, (正)平沢泉
S6-P15	分子動力学による晶析現象の検討 (兵庫県立大工)○(正)前田光治, (正)朝熊裕介, (正)福井啓介
S6-P16	有機化合物の多形に関するデータベース POLYMO-DB (東京農工大学)○(正)松岡正邦, (正)羽田麻衣子

◆ S-7 流体固体分離 口頭発表プログラム

6月12日(金)15:30～17:30 講演会場 A

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
松本幹治 (横国大工)	15:30～16:10	S7-1	エアフィルタによるナノ粒子の分離 (金沢大学, 理工)○大谷吉生
	16:10～16:40	S7-2	遠心分離機遠心沈降機の分離機構 (矢野技術士事務所)○矢野宰平
中村一穂 (横国大工)	16:40～17:00	S7-3	豆腐・おからの圧密脱水特性の評価 (名大工)○(正)片桐誠之, (学)佐藤崇, (正)入谷英司
	17:00～17:15	S7-4	ナノ粒子分散液の膜ろ過特性 (神奈川工大)○(正)市村重俊
	17:15～17:30	S7-5	精密濾過で形成された微粒子充填層によるタンパク質の分離 (名大工)○(正)向井康人, (学)武市賢治, (正)入谷英司

◆ S-7 流体固体分離 ポスター発表プログラム

6月13日(土)9:00～11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S7-P01	PCPCE・ASOGDB の固液分離プロセス設計への適用 (日大理工)(学)黒須勇樹, ○(学)成田祭香, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S7-P02	金属および金属イオンを認識するペプチドの探索 (横国大工)○(学)矢野悠太, (正)中村一穂, (正)松本幹治, (正)新田見匡
S7-P03	メタクリル系合成吸着剤を用いた順相クロマトグラフィーにおける分配特性の予測 (横国大工)○(正)中村一穂, 井上謙祐, 泉野陽平, 新田見匡, (正)松本幹治
S7-P04	動物細胞培養液からの抗体精製プロセスにおける細胞分離条件の検討 (横国大工)○(正)中村一穂, 鈴木あゆみ, 新田見匡, (正)松本幹治

◆ S-8 膜分離・膜全般 口頭発表プログラム

6月13日(土)13:30~14:40 講演会場 B

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
佐藤裕也 (オルガノ)	13:30~13:50	S8-1 (S2-P09)	エタノールを始めとする有機溶剤類の蒸留, 膜分離組合わせ法による脱水 (板倉技術士事務所, 桐山製作所)○(正)板倉啓祐, (桐山製作所)桐山時男
	13:50~14:10	S8-2	構造化アルコキシドを用いた新規水素分離膜の開発 (広大院工)○(正)金指正言, (学)矢田和也, (正)吉岡朋久, (正)都留稔了
	14:10~14:40	S8-3	【総合講演】オゾン系 CVD 法による高温ガス分離用無機膜の作製 (芝浦工大工)○(正)野村幹弘, 門間慶太, 根岸嘉生, 松山絵美, 木村紗有佳

◆ S-8 膜分離・膜全般 ポスター発表プログラム

6月12日(金)9:00~11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S8-P01	カーボンナノチューブ膜電極による水電解と生成水素の膜透過特性 (豊田中研)○(正)森下真也
S8-P02	水熱処理アパタイトフィルターの特性 (小山高専物質工学科)○(協)田中孝国, (協)渡辺勇太, 井上和歌, 川越大輔
S8-P03	シリカ複合膜による有機溶媒のパーバレーション分離 (芝浦工大工)○(学)松山絵美, 石津匠, 根岸嘉生, 門間慶太, (正)野村幹弘
S8-P04	酢酸セルロース誘導体を用いた熱誘起相分離法による UF 中空糸膜の開発 (神戸大院工) ○(学)平見啓祐, 大向吉景, 丸山達生, 曾谷知弘, (正)松山 秀人
S8-P05	水/有機化合物系の逆浸透膜分離における界面活性剤の効果 (日大生産工)○(学)佐藤貴之, (正)佐藤敏幸, (正)岡田昌樹, (日大総研大院)(正)中村暁子, (日大生産工)(正)日秋俊彦
S8-P06	有機溶媒ゲルからのシリカ系薄膜の合成 (芝浦工大工)○(学)一宮章紘, (学)増田貴大, (学)與芝優太, 永直文, (正)野村幹弘
S8-P07	熱誘起相分離法により作製した異なる膜構造を有する PVDF 中空糸膜のファウリング特性評価 (神戸大院工)○(学)駒谷直毅, 大向吉景, 丸山達生, 曾谷知弘, (正)松山秀人
S8-P08	CO ₂ 親和性グラフトポリマーから作製した CO ₂ 分離膜のガス透過特性 (山口大院理工)○(学)桑田修一, (学)宅野啓太, (学)矢口和明, (正)比嘉充
S8-P09	共析めっき法によるゼオライト金属複合薄膜の作製 (芝浦工大工)○(学)山本茜, 大谷拓, 坪野哲明, (正)野村幹弘, (大日本印刷)鈴木綱一
S8-P10	カーボンナノチューブの担持によるポリアミド膜の透水性向上効果 (神戸大工)○(学)長尾俊哉, 大向吉景, 丸山達生, 曾谷知弘, (正)松山秀人
S8-P11	粒界制御による水処理用ゼオライト膜の開発 (芝浦工大工)○(学)川越敬史, 内田広海, (正)野村幹弘
S8-P12	ポリマーブレンド法を用いて作製した PVA ベースモザイク荷電膜の荷電構造とイオン輸送特性の評価 (山口大院理工)○(学)丸岡初美, (学)小林真由美, (正)比嘉充
S8-P13	乾式ゼオライト膜合成法の開発 (芝浦工大工)○(学)川崎昌子, 笹井彬広, 内田広海, (正)野村幹弘
S8-P14	高分子水溶液の相分離過程における膜構造の固化速度の検討 (神戸大院工)○(学)中塚啓介, 大向吉景, 丸山達生, 曾谷知弘, (正)松山秀人
S8-P15	フリーズドライゲル法を用いたゼオライト薄膜合成法の検討 (芝浦工大工)○(学)大本一哉, 蕨根広, 内田広海, (正)野村幹弘
S8-P16	PVA 系中空糸荷電膜の作製と特性評価 (山口大院理工)○(学)杉本健洋, (学)豊田拓也, (正)比嘉充
S8-P17	セラミック膜による高温二酸化炭素分離の検討 (芝浦工大工)○(学)西陽一郎, 杉山真隆, 門間慶太, (正)野村幹弘

◆S-9 分離プロセス・システム・シミュレーション 口頭発表プログラム

6月13日(土)10:30~12:00 講演会場 A

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
川瀬 義矩 (東洋大工)	10:30~10:50	S9-1	物性推算ソフトREFPROPと汎用シミュレータPRO/II™の連携による熱効率検討 (インベンシスプロセスシステム)北川猛, 林重光, 田口欣也, 久保田浩, ○広浜誠也
	10:50~11:10	S9-2	比熱計算法:プロセス設計に使用する為の考察 ○(正)大場茂夫
広浜誠也 (インベンシス プロセス システム)	11:10~11:30	S9-3	速度論モデル(rate-based model)による蒸留塔のシミュレーション (ピーエスイージャパン)○(正)柏屋滋
	11:30~11:50	S9-4	吸着分離プロセス計算ソフト「Aspen Adsorption」の紹介 (アスペンテックジャパン)○(特)吉田正裕, (正)原真伸

◆S-9 分離プロセス・システム・シミュレーション ポスター発表プログラム

6月12日(金)9:00~11:30 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S9-P01	モジュラー, モデリングツールVM-EQUATRANのユニットモデル, テンプレート開発とその応用 (オメガシミュレーション)○(特)D. Brown, (正)横山克己
S9-P02	温度応答性ポリマーを使用した液液抽出による海水淡水化プロセスの提案 (法政大生命)○(正)片山寛武
S9-P03	ASOG グループ寄与法による化工物性推算プログラムの開発 (日大理工)○(学)黒須勇樹, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S9-P04	固液流動層を用いた固体材料の密度差分離における材料の層内挙動 (静大工)○(学)鈴木幸夫, (正)立元雄治, (日本リファイン)(正)坂東芳行, (正)川瀬泰人
S9-P05	Dual Reflux PSA Simulation によるサイクルタイムの検討 (明治大理工)(正)茅原一之, ○(学)千代田拓也, 澤田啓太, 愛甲忠弘, 金子喬
S9-P06	逆相分取 HPLC を用いるペプチド類の効率的な精製方法 (ワイエムシィ研究開発部)栗山尚浩, 小路庸子, 森下潔, ○表正克
S9-P07	金属資源回収プロセスにおけるライフサイクルアセスメント (東京高専専攻科)○(学)渡邊望, (学)白木裕斗, (正)加藤格
S9-P08	圧力損失を考慮した膜分離プロセス最適化のためのシミュレーションモデル (東洋大工)○(学)田村亨浩, (学)加藤高志, (学)徳村雅弘, (正)川瀬義矩

【特別セッション】

◆S-10 分析技術の進歩と分離技術 口頭発表プログラム

6月13日(土)9:00~10:40 講演会場 B

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
内山一美 (首都大院) 渋川雅美 (埼玉大院)	8:57~9:00		特別セッションについての趣旨説明
	9:00~9:25	S10-1	【依頼講演】電気化学クロマトグラフィーの最近の進歩と今後の展望 (埼玉大院理工)○渋川雅美
	9:25~9:50	S10-2	【依頼講演】マイクロチップカラムと原子発光検出ユニットを備えたポータブルガスクロマトシステム (日大生産工)○中釜達朗, (首都大都市環境)(正)内山一美
	9:50~10:15	S10-3	【依頼講演】汎用型コロナ荷電化粒子検出器による医薬品の分析 (エル・エム・エス, 九大)○千田正昭
	10:15~10:40	S10-4	【依頼講演】生物質材料を用いた分離, 濃縮 (東京医薬)○(正)南澤磨優覧, (日大生産工)(正)南澤宏明

◆ S-10 分析技術の進歩と分離技術 ポスター発表プログラム

6月12日(金)15:30~18:00 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S10-P01	FD-LC-MS/MS 法によるタンパク質および低分子量チオール化合物の高感度分析 (日大生産)○(正)朝本紘充, (武蔵野大薬)一番ヶ瀬智子, 西丸宏, (日大生産)(正)南澤宏明, (日大薬)内倉和雄, (武蔵野大薬)今井一洋
S10-P02	固相抽出法を用いた環境水中の高極性農薬の蛍光検出HPLC法による分析 (千葉工大)○谷合哲行, 柴田理沙, 下島侑也
S10-P03	純水を移動相とする逆相HPLCによる無機イオンの分離:疎水性ナノ空間水の分離機能 (埼玉大院理工)○(学)荻山群, 齋藤 伸吾, 渋川 雅美
S10-P04	ポリウレタンフォーム(PUF)を用いた六価クロムの選択的分離 (日大生産)○水島健人, (正)朝本紘充, 齋藤和憲, 中釜達朗, (正)南澤磨優覧, (正)南澤宏明
S10-P05	C ¹⁸ 結合型シリカ表面に形成する溶媒和液相とその溶質保持に及ぼす影響 (埼玉大院理工)○(学)近藤善紀, 大須賀肇太, 齋藤伸吾, 渋川雅美
S10-P06	剛性の高い八座非環状蛍光配位子を用いる金属イオンのキャピラリー電気泳動分離 (埼玉大院理工)○(学)中野裕太, 齋藤 伸吾, 渋川雅美
S10-P07	配位構造の異なる金属プローブ錯体のPAGEにおける分離検出特性の調査 (埼玉大院)○(学)榎本七基, 齋藤伸吾, 嶋田康紀, (シテスト相模原研)佐藤誠, (埼玉大院)渋川雅美
S10-P08	ガスクロマトグラフィー用小型原子発光検出器を用いた高精度定量 (首都大院都市環境)○(学)平野龍太郎, 中釜達朗, 中嶋秀, (正)内山一美
S10-P09	インクジェットを用いたキャピラリーガスクロマトグラフィー用微量導入システム (首都大院都市環境)○(学)長野弾, 清野信子, 中嶋秀, (正)内山一美
S10-P10	微小液滴噴霧による迅速平衡ヘッドスペース法の検討 (首都大院都市環境) ○(学)金子裕司, 清野信子, 中嶋 秀, (正)内山一美
S10-P11	プレカラム誘導体化試薬として 5-Br-PADAP を用いた逆相 HPLC による Fe(II)と Fe(III)の分離定量 (日大生産工)○齋藤和憲, 天羽哲也, (正)日秋俊彦, 中釜達朗, (埼玉大院理工)渋川雅美
S10-P12	マイクロ微粒子を充填したキャピラリー電気クロマトグラフィー (首都大院都市環境) 齋藤望, 中嶋秀, ○(正)内山一美
S10-P13	水性二相抽出法を用いた亜鉛の簡易比色分析法の開発 (埼玉大院理工)○(学)代田大祐, 齋藤伸吾, (日大生産工)長澤慎, 齋藤和憲, (埼玉大院理工)渋川雅美
S10-P14	配位子交換反応に基づく固相抽出による合成樹脂中のイミダゾールの分離濃縮 (埼玉大院理工)○(学)井上亜沙子, 嶋崎友美, 齋藤伸吾, 渋川雅美
S10-P15	インクジェットを用いたナノビーズ構造体の作製 (首都大院都市環境)○(学)井上依子, 中嶋秀, (正)内山一美
S10-P16	酵素吸着マイクロビーズを利用した微少反応場での化学発光測定システムの開発 (首都大院都市環境)○(学)村田晃, 中嶋秀, (正)内山一美
S10-P17	オゾンマイクロバブルの酸化特性 (千葉工大工)○(学)松宮頌真, (学)鈴木将土, (正)松本真和, (正)尾上薫
S10-P18	アルギン酸カルシウム自立膜の分子サイズ認識特性と機械的強度の評価 (日本大院生物資源)○(学)加島敬太, (正)陶慧, 今井正直, (正)鈴木功
S10-P19	組換えα毒素の精製及び同定と抗体作製による臨床検査への応用 (日大生産工院)○(学)富木雅義, (日大生産工)(正)小森谷友絵, (正)神野英毅
S10-P20	インクジェットによるナノ微粒子の三次元規則配列構造体ドットの作成と応用 (首都大院都市環境) 西脇萌可, (学)井上依子, 中嶋秀, ○(正)内山一美
S10-P21	キャピラリー電気泳動による高度分離のための新規ミセル系の開発 (東工大大院理工)○(学)任麗英, (協)岡田哲男
S10-P22	LC/MS による環境試料中の陰イオン及び陽イオン界面活性剤の分離定量 (東邦大理, 埼玉大院理工)○(協)西垣敦子, (学)菅原俊行, (協)渋川雅美
S10-P23	電気化学クロマトグラフィーによるアドレノクロムの酸化還元反応の解析 (日大生産工)○小田幹, 小市孔大, 齋藤和憲, (ユタ大学)M.D.Porter, (日大生産工)(正)日秋俊彦, 中釜達朗, (埼玉大院理工)渋川雅美

【特別セッション】

◆S-11 プロセス化学と分離技術 口頭発表プログラム

6月13日(土)10:40~12:20 講演会場 B

座長	時間	講演番号	発表題目, 発表者
	11:40~11:45		セッション依頼講演にあたり (大阪大学)久保井亮一
鴻池敏郎 (塩野義製薬)	11:45~11:15	S11-1	【依頼講演】CIDT 実用化に向けたプロセス検討 (田辺三菱製薬)○多羅尾義浩, 外山健一, 白坂正, 岩村寛
井澤邦輔 (味の素)	11:15~11:45	S11-2	【依頼講演】生体膜プロセス化学~分離技術とプロセス化学の融合に向けた挑戦~ (大阪大院基礎工)○(正)馬越大, (正)島内寿徳, (正)久保井亮一
山本博志 (旭硝子)	11:45~12:15	S11-3	【依頼講演】医薬品開発における原薬の品質恒常性の確保に向けたプロセス研究における分析化学の役割 (エーザイ)○小林志行

◆S-11 プロセス化学と分離技術 ポスター発表プログラム

6月12日(金)15:30~18:00 ポスター会場

講演番号	発表題目, 発表者
S11-P01	超臨界流体クロマトグラフィー(SFC)によるキラル化合物の光学分割 (ダイセル化学工業)○(特)宮澤賢一郎, (特)石黒武, (特)秋田和之
S11-P02	水処理用中空糸膜の表面構造制御によるファウリング特性への影響 (神戸大院工)片桐健, ○大向吉景, 丸山達生, 曾谷知弘, (正)松山秀人
S11-P03	数値流体力学シミュレーション技術を用いたクロマトカラム構造の最適化 (栗田工業)○三輪聡志, 木下譲
S11-P04	リポソーム膜上の自己集合挙動を利用するAβ分離~金属アフィニティ固定化リポソームクロマトグラフィー~ (大阪大院基礎工)○(正)馬越大, (正)島内寿徳, (正)久保井亮一
S11-P05	酸性物質分離用シリカゲル (富士シリシア化学)○信原一敬, 上村光浩, 井上尚子
S11-P06	LIPZYME 固定化膜モジュールの開発 (大阪大院基礎工)(正)馬越大, (東レ)菅谷博之, (大阪大基礎工)○ K. B. M. Fadzil, 遠武佑治, (大阪大院)(正)島内寿徳, (正)久保井亮一
S11-P07	医薬品を含む3成分系溶解度の2成分系データによる推算 (日大理工)○(正)栃木勝己, (学)鍋木健太, (学)松本翔, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (日大薬)伴野和夫
S11-P08	誘電泳動による液中分散粒子の分離技術に関する研究 (京大院工)○(学)池山裕介, (正)佐野紀彰, (正)田門肇
S11-P09	生理活性物質によるアミロイド可溶性プロセスの解析 (大阪大院基礎工)○(正)島内寿徳, Vu Thi Huang, 大西諒, 松本匡晴, (正)馬越大, (正)久保井亮一
S11-P10	リアルタイムモニタリング半導体マイクロ波装置の開発と発光錯体の高速, 省エネ合成 (ミネラルバライラボ)(正)○松村竹子, (産総研)西岡将輝, (IDX)岡本正, (クロニクス技研)間山暢郎, (ラムダビジョン)清水健彦
S11-P11	マイクロ波を利用した植物成分の高速抽出法 (マイルストーンゼネラル)○長南聡, (正)小島昇一, (ミネラルバライラボ)(正)松村竹子
S11-P12	混合溶媒中のファモチジンの溶解度の測定と相関 (日大理工)○(学)松本翔, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己, (日大薬)伴野和夫
S11-P13	細菌由来シクロム P450 を用いたバイオコンバージョンによる有用物質生産 (神戸天然物化学)○(特)音松俊彦, (特)白麗明, (北里大院水産)牧野拓也, (日女大家政食物) 新藤一敏, (神戸天然物化学)(特)藤田尚也, (海洋バイオ研, キリンHDフロンティア技術研)三沢典彦
S11-P14	高温高压水中におけるα-及びβ-ピネンの反応 (日大総研大院)○(正)中村暁子, (日大生産工)川原友美, (産総研)(正)陶究, (日大生産工)(正)佐藤敏幸, (正)岡田昌樹, (日大総研大院)岩村秀, (日大生産工)(正)日秋俊彦
S11-P15	クロマトグラフィーのリテンションの推算 (AGC)○山本博志
S11-P16	有機化合物の溶媒和物結晶析出に及ぼす溶媒組成の影響 (阪市大工)○(学)愛須芳隆, (阪市大院工)(学)平野優, (正)五十嵐幸一, (正)大嶋寛
S11-P17	新規エーテル系溶媒シクロペンチルメチルエーテル(CPME)とその分離特性 (日本ゼオン)○渡辺澄, 小越直人